

熊野町

高齢者保健福祉計画

第7期介護保険事業計画

～地域包括ケア計画～

共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり



平成30(2018)年3月

熊野町

はじめに

本町の人口は、平成29年9月末現在、2万4,350人となっており、そのうち65歳以上の高齢者は、8,285人、高齢化率は、34.02%と3人に1人が65歳以上の町となっています。この割合は、全国・広島県の数字を大きく上回るもので、町の高齢化が進んでいることがうかがえます。



また、平成30年以降、高齢者の数は、減少していくことが予想されますが、75歳以上の後期高齢者の数は増加し、全ての団塊の世代が、後期高齢者となる平成37（2025）年には、65歳から74歳の前期高齢者の約2倍となることが予測されています。

このような社会背景を踏まえ、『共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり』を目指し、「高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画」を策定いたしました。

第6期計画では、団塊の世代が後期高齢者となる平成37（2025）年を見据え、中長期的な視点を持って地域包括ケアシステムの確立を図るものとしておりましたが、第7期計画においては、地域包括ケアシステムを深化・推進させ、高齢者の自立支援や重度化防止、高齢者も含めた全ての地域住民が自分らしく輝ける地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制を構築してまいります。

最後に、本計画の策定にあたりご尽力いただきました「熊野町高齢者保健福祉推進協議会」の委員の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力いただきました皆様方に心からお礼を申し上げます。

平成30（2018）年3月

三村 裕史

目次

第1章 計画の概要

1	計画策定の趣旨	3
2	計画の性格	3
3	計画の期間	4
4	計画の策定方法	4
5	計画の進行管理・評価	5
6	日常生活圏域の設定	6

第2章 現状と評価

1	高齢者人口の現状と推計	9
2	高齢者の就業状況	11
3	高齢者のいる世帯の状況	12
4	高齢者世帯の住居の状況	12
5	介護保険事業等の取組状況	13
6	高齢者の暮らしについてのアンケート調査の結果	24

第3章 計画の基本的な考え方

1	計画の目指す姿	41
2	計画の基本理念	41
3	計画の基本目標	41
4	計画の体系	43

第4章 計画の取組

基本目標 1	支えあう地域づくり	47
1- (1)	地域包括ケアシステムの深化・推進	47
1- (2)	地域での生活支援の推進	51
1- (3)	総合的な認知症対策の推進	55

基本目標 2	いきいきと活動するための環境づくり	57
2 - (1)	健康づくりと介護予防の推進	57
2 - (2)	プラチナ世代からの社会参画の促進	62
2 - (3)	高齢者の就業機会の確保	64
基本目標 3	安心して暮らすための基盤づくり	65
3 - (1)	介護サービス基盤の整備	65
3 - (2)	介護サービスの質の向上・適正化	72
3 - (3)	高齢者向けの住まいの確保	75
3 - (4)	高齢者が安全に暮らせるまちづくり	75

第5章 介護保険料の算出

1	第1号被保険者の保険料の考え方	79
2	介護保険料の算出	80

第6章 計画の推進にあたって

1	保健・医療・福祉の連携	87
2	行政内部の関係部局との連携	87
3	地域の関係機関・団体との連携	87
4	サービスの提供体制の整備	88

資料

1	人口推計（第1号及び第2号被保険者）	93
2	要介護認定者数の推計	94
3	施設・居住系サービス利用者数の推計	95
4	介護予防サービス利用量及び給付費の見込み	96
5	介護サービス利用量及び給付費の見込み	97
6	施設サービス利用量及び給付費の見込み	98
7	所得段階別加入者数の推計	98
8	熊野町保健福祉推進協議会設置要綱	99
9	熊野町高齢者保健福祉推進協議会委員名簿	103